

JQA

Visualize
Your Invisible Value

ご挨拶

お客さまの発展と信頼を支え、
組織としての社会的な
責任を果たしてまいります

一般財団法人日本品質保証機構
理事長 石井 裕晶



平素より、一般財団法人日本品質保証機構（JQA）のサービスをご活用いただき、誠にありがとうございます。

当機構は、1957年（昭和32年）、財団法人日本機械金属検査協会として設立されて以来、公正・中立な第三者適合性評価機関として、お客さまの事業を支援するさまざまなサービスを提供してまいりました。

現在では、ISO 9001やISO 14001をはじめとするマネジメントシステム認証の総審査件数において国内最多の実績を誇る認証機関となり、また、国家計量標準を産業界へ供給する機関として、計測器の校正を国内最大級分野で提供する校正機関となっております。さらに、国内外の法規制や認証制度の指定機関として、電気製品・医療機器・車載機器に関する電気安全の認証・試験、JISマーク認証を実施するほか、工事用材料等の試験・検査、カーボンニュートラルなどの目標達成を目指す企業活動の審査・評価などを行っております。

近年、DX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）の世界的な広がりによって、新たな適合性評価の必要性が高まっています。当機構は、こうしたニーズにお応えするべく、サイバーセキュリティやサステナビリティなどの分野へも積極的に進出しております。また、安全・安心な社会の構築に向けて、例えば、サービスロボット（生活支援ロボット）について、標準化と認証スキームの設計に国の研究機関や工業会とともに参加し、日本で初めて認証を開始し実績を重ねております。

私たちはこれからも、当機構の「基本理念」に基づき、お客さまの発展と信頼を支え、組織としての社会的な責任を果たしてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

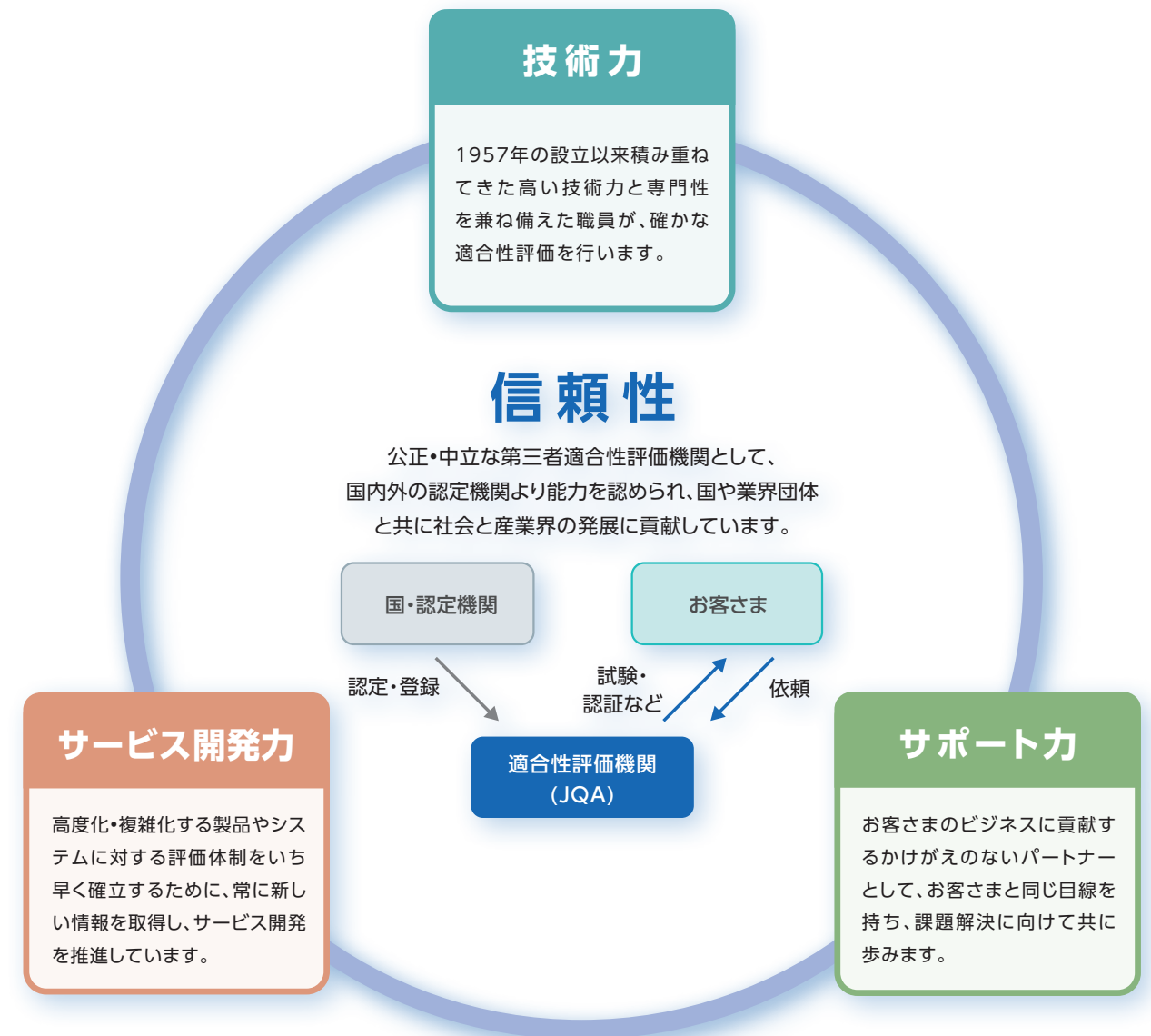
基本理念

私たちは、
社会・経済のインフラストラクチャーである認証事業を通じて、
安全・安心で豊かな社会づくりに貢献します。

私たちは、
公正・中立な第三者機関のフロントランナーとして、
世界水準のサービスでお客さまの発展と信頼を支える
トータルソリューションを提供します。

JQAの強み

JQAは、「技術力」「サービス開発力」「サポート力」を活かして、信頼性の高い確かな適合性評価を行っています。
お客さまにとってのかけがえのないパートナーとして、JQAのサービスをお役立てください。



コミュニケーションワード

見えない価値に見える証に

製品やサービスにおける品質や安全といった価値は目に見えません。JQAは、そうした見えない「価値」を、公正・中立な第三者の立場で試験・検査・認証し、登録証や証明書などの「証」に変えて「見える化」することで、安全・安心で豊かな社会経済の基盤を支えています。

基本情報

- 名称 : 一般財団法人日本品質保証機構
(Japan Quality Assurance Organization)
- 理事長 : 石井 裕晶
- 設立 : 1957 年 (昭和 32 年) 10 月 28 日
- 事業収入 : 190 億円 (2023 年度)
- 役職員数 : 1,144 名 (2025 年 4 月 1 日現在)
- 本部 : 〒 101-8555 東京都千代田区神田須田町 1-25
TEL 03-4560-9001



写真提供
株式会社 JR 東日本ビルディング

沿革

- 1957 年 (昭和 32 年) ● 輸出検査法による指定機関として、「財団法人 日本機械金属検査協会 (JMI)」設立
- 1958 年 (昭和 33 年) ● 電子・機械製品の検査開始
- 1963 年 (昭和 38 年) ● 計測器の校正開始
- 1972 年 (昭和 47 年) ● 「財団法人 機械電子検査検定協会」へ名称変更
- 1973 年 (昭和 48 年) ● 計量法に基づく特定計量器の検定開始
- 1979 年 (昭和 54 年) ● 建設材料試験開始
- 1989 年 (平成元年) ● ISO 9000 シリーズ (品質) 認証開始
- 1993 年 (平成 5 年) ● 「財団法人 日本品質保証機構 (JQA)」へ名称変更
- 1995 年 (平成 7 年) ● ISO 14001 (環境) 認証開始
● JQA 総合製品安全認証制度に基づく第三者認証 (S-JQA マーク認証) 開始
- 2002 年 (平成 14 年) ● ISMS (情報セキュリティ・現 ISO/IEC 27001) 認証開始
- 2004 年 (平成 16 年) ● 世界初の CDM 指定運営機関 (DOE) として、CDM プロジェクトの有効化審査／検証・認証開始
- 2005 年 (平成 17 年) ● 工業標準化法に基づく JIS マーク認証開始
● 薬事法の登録認証機関として医療機器の認証開始
● 国内における温室効果ガス (GHG) 排出量検証開始
- 2011 年 (平成 23 年) ● 「一般財団法人日本品質保証機構」へ移行
● 機能安全評価・認証開始
- 2013 年 (平成 25 年) ● タイに現地法人 (JQA Asia (Thailand) Co., Ltd.) を設置
● ISO 13482 (生活支援ロボットの国際安全規格) 認証開始
- 2014 年 (平成 26 年) ● ベトナムに駐在員事務所 (Representative Office of Japan Quality Assurance Organization in Hanoi) を設置
- 2015 年 (平成 27 年) ● 安全電磁センター・計量計測センターを世田谷区砧より八王子市南大沢へ移転
- 2018 年 (平成 30 年) ● 福島営業所・広島営業所を開設
● ドイツに欧州駐在員事務所 (JQA EURO Office) を設置
● ベトナムに現地法人 (JQA Calibration Vietnam Co., Ltd.) を設置
- 2021 年 (令和 3 年) ● 業務拡大に伴い、中部試験センターを新たに建設し移転
- 2022 年 (令和 4 年) ● 株式会社ディーエスピーリサーチ (DSPR) をグループ会社化
- 2024 年 (令和 6 年) ● 三協株式会社をグループ会社化

サービスの紹介

JQA は、公正・中立な第三者適合性評価機関として、
マネジメントシステム・製品・環境などに関する試験・検査・認証サービスを提供しています。
これからも人々と社会に、安全・安心と信頼をお届けします。

マネジメントシステム 認証・評価

マネジメントシステム部門
ISO 規格をはじめ、各種業界規格まで、総合力と専門性を兼ね備えたさまざまなマネジメントシステム認証・評価を行うほか、セミナー・eラーニング等の教育サービスを提供しています。

電気製品・医療機器・ 車載機器の認証・試験

総合製品安全部門
車載機器や医療機器などの電気・電子製品に対し、国内外の規格・基準に基づく試験や認証のほか、各種環境試験やサイバーセキュリティ関連サービスを提供しています。

計測器の校正・ 特定計量器の検定

計量計測部門
計量標準を産業界へ供給するための機関として、計測器の校正や計量法に基づく特定計量器の検定を行うほか、セミナー・技能試験等の「総合的な計測管理サービス」を提供しています。

マテリアル試験

マテリアルテクノ部門
コンクリートや鉄筋等の建築・土木構造物の工事用材料試験やプラスチック等の補修材料試験、設計・開発段階における金属材料、機械製品等の品質検査を行っています。

JISマーク認証

JIS認証事業部
JIS マーク表示制度における登録認証機関として、製品・技術分野に対応し、全世界を対象に JIS マーク認証を行うほか、技術支援や検査代行等の支援サービスを提供しています。

サステナビリティ 情報に関する検証・ 技術支援

地球環境事業部
国内外の制度に基づく温室効果ガス (GHG) 排出量の検証や、環境・社会 データ (ESG 情報) の国際的な基準等に基づく第三者検証のほか、グリーンエネルギー認証を行っています。

ロボット 安全評価・認証

認証制度開発普及室
ロボット関連分野における安全性評価・認証、さまざまな製品のリスクアセスメント、設計プロセス評価を行うほか、ソフトウェア評価に関する支援サービスを提供しています。

海外展開支援／ セミナー・教育支援

その他サービス
世界各国の認証機関との提携や現地法人 (タイ・ベトナム) の設置を通じて、お客さまの海外展開を支援しています。また、お客さまのニーズに応じた各種セミナー、eラーニングを提供しています。

幅広いサービスラインナップで お客様のビジネスを支えます

商品企画

設計・開発

調達・製造

品質保証・品質管理

物流・販売・サポート

■ 持続可能な社会の実現・地球環境の保全をサポート

サステナビリティ情報に関する検証・技術支援（社会・環境情報 〈GHG Scope1,2,3・水・廃棄物・雇用・労働安全衛生〉 など）

グリーンエネルギー認証

P.13

■ 組織の持続的発展・社会的信頼の向上をサポート

マネジメントシステム認証（ISO 9001・ISO 14001・ISO/IEC 27001 ・ IATF 16949・ISO 13485など）・カスタム監査・二者監査代行

P.8

セミナー・教育支援（eラーニング ・ 書籍）・技術相談

P.16

■ 信頼性・安全性の向上をサポート

電気安全試験・EMC試験（電気製品・医療機器・車載機器）

各種法定・認証（S-JQAマーク・電気用品安全法・消費者生活用製品安全法 ・ 医薬品医療機器等法）

P.9

国際認証取得サポート（CCC認証・BIS認証・BSMI認証など）

サイバーセキュリティ関連サービス（IEC 62443-4-1など）

計測器の校正

P.10

計測管理サービス（計測器管理支援・各種測定サービス）

工事用材料・金属材料 等の物理／分析の試験

P.11

建物調査業務

JISマーク認証 ・ プライベート支援サービス

P.12

ロボット・機能安全評価（ISO 10218・ISO 13482・IEC 61508など）

P.14

医療機器業界の活用事例

- ISO 13485（医療機器・体外診断用医薬品）
- 電気安全試験
- EMC試験
- 医療機器認証（薬機法）
- 国際認証取得サポート
- 計測器の校正
- 計測管理サービス
- JIS T（医療安全用具）
- サステナビリティ情報に関する検証・技術支援
- グリーンエネルギー認証
- セミナー・教育支援

自動車業界の活用事例

- IATF 16949（自動車）
- EMC試験（車載機器）
- 計測器の校正
- 計測管理サービス
- 金属材料等の物理／分析試験
- JIS D（自動車）
- ISO 26262（機能安全）
- サステナビリティ情報に関する検証・技術支援
- グリーンエネルギー認証
- セミナー・教育支援

IT業界の活用事例

- ISO/IEC 27001（情報セキュリティ）シリーズ
- ISO/IEC 20000（ITサービス）
- JIS Q 15001（個人情報保護）
- サイバーセキュリティ関連サービス
- ソフトウェアJIS認証
- サステナビリティ情報に関する検証・技術支援
- グリーンエネルギー認証
- セミナー・教育支援

食品業界の活用事例

- FSSC 22000/ISO 22000（食品安全）
- ISO 9001-HACCP（食品安全）
- GAP認証（農業関係）
- 計測器の校正
- 計測管理サービス
- サステナビリティ情報に関する検証・技術支援
- グリーンエネルギー認証
- セミナー・教育支援

お客様の活用事例
ホーム>JQAについて>お客様の活用事例



マネジメントシステム認証・評価



日本におけるマネジメントシステム認証の第一人者として、組織経営の寄与を目的に、ISO 9001 (品質) や ISO 14001 (環境)、情報セキュリティをはじめ、自動車・電気通信・航空宇宙・食品といった業界規格まで、“組織のチカラ”を高める審査を実施し、その実施累計件数は国内最多※を誇ります。

また、審査にとどまらず、お客さまの課題解決・価値向上に向けて、教育・支援を含む総合的なサービスを提供しています。

※ JQA 調べ / 2023 年 3 月時点

■ マネジメントシステム認証

- ・ ISO 9001 (品質)
- ・ IATF 16949 (自動車)
- ・ JIS Q 9100/SJAC 9120 (航空宇宙)
- ・ ISO 13485 (医療機器・体外診断用医薬品)
- ・ TL 9000 (情報通信技術)

- ・ FSSC 22000 (食品安全)
- ・ ISO 22000 (食品安全)
- ・ JFS-C (食品安全)
- ・ ISO 9001-HACCP (食品安全)

- ・ ISO 14001 (環境)
- ・ ISO 50001 (エネルギー)
- ・ ISO 45001 (労働安全衛生)
- ・ ISO 39001 (道路交通安全)

- ・ ISO/IEC 27001 (情報セキュリティ)
- ・ ISO/IEC 27017 (クラウドサービスセキュリティ)
- ・ ISO/IEC 27701 (プライバシー情報)
- ・ JIS Q 15001 (個人情報保護)
- ・ ISO/IEC 20000 (IT サービス)
- ・ ISO 22301 (事業継続)
- ・ ISO 21001 (教育組織)

■ 農業生産工程管理

- ・ GLOBAL G.A.P.
- ・ ASIAGAP
- ・ JGAP



■ 福祉サービス第三者評価



■ 情報システム安全対策適合証明

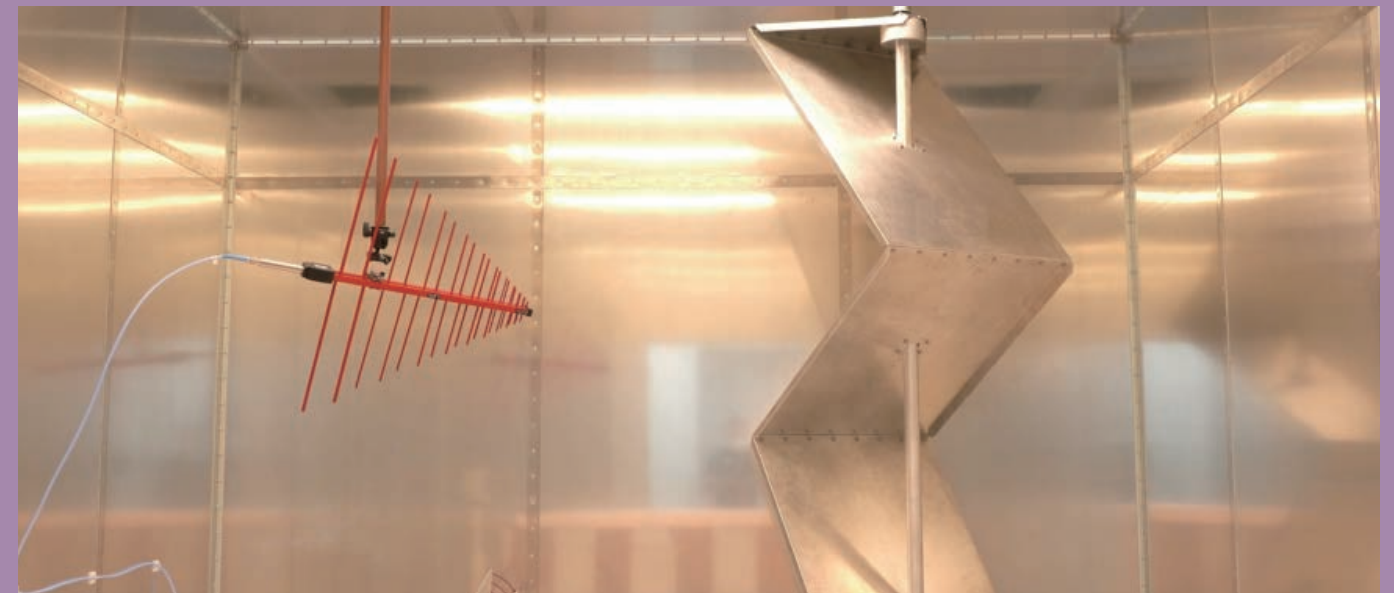
■ 監査・評価サービス

■ 教育サービス (ISO セミナー・eラーニング)



サービスの詳細はこちら▶

電気製品・医療機器・車載機器の認証・試験



電気・電子製品や医療機器に対する国内外の規格・基準に基づく試験や認証、自動運転をはじめとした技術革新や自動車業界の厳しい試験要求に対応した車載機器 EMC 試験、海外認証取得のための申請代行などの各種サービスを通じて信頼性の高い製品の市場供給をサポートしています。

また、産業オートメーションおよび制御システム (IACS) や民生用 IoT 機器に対するサイバーセキュリティ適合性評価サービスの提供により、お客さまのセキュリティ対策および社会的信頼性向上を支援しています。

■ 法律に基づく業務

- ・ 電気用品安全法に基づく適合性検査
- ・ 消費生活用製品安全法に基づく適合性検査
- ・ 医薬品医療機器等法に基づく医療機器の認証
- ・ 電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明および工事設計認証



■ 認証業務

- ・ S-JQA マーク認証
- ・ CMJ 登録
- ・ IECCE CB 証明
- ・ IECQ 認証
- ・ 台湾 BSMI 認証の適合性評価



■ 申請代行 (海外認証取得) サービス (P.15 参照)



■ サイバーセキュリティ関連サービス



このマークは、JNLA の IAC-MRA 組み合わせ認定シボルです。当機構安全電磁センターは、耐久性・耐食性試験区分 (電気分野) の認定試験事業者で、JNLA Z80114JP Testing は当試験所の認定識別です。当機構北関東試験センターは、電気応用機器電気的特性試験区分 (電気分野) ほか 4 区分の認定試験事業者で、JNLA Z80115JP Testing は当試験所の認定識別です。

認定番号には各々下記が入ります。
VLAC-001-2: 北関東試験センター 彩都 EMC 試験所
VLAC-001-3: 中部 EMC 試験部 師勝 EMC 試験所
VLAC-001-4: 安全電磁センター EMC 試験部 都留 EMC 試験所
VLAC-001-5: 安全電磁センター 安全試験部 / EMC 試験部
VLAC-001-6: 北関東試験センター 安全試験部 医療機器試験課
VLAC-001-7: 中部 EMC 試験部 オートモーティブ EMC 試験課

■ 各種試験

医療機器／車載機器／家電機器／計測機器／産業機器／IT・AV 機器／組み込み電源／部品／材料などの製品に対し試験を行います。JQA は、ISO/IEC 17025 の要求事項を満たしている試験機関として IA Japan (JNLA)、VLAC、TAF (台湾)、CNAS (中国) より認定されています。

・ 安全試験
(認証業務および各国規格・基準に基づく電気安全試験、レーザー・LED 試験、IP 試験、各種信頼性試験、エネルギー消費効率試験など)

・ EMC (電磁環境) 試験
(認証業務および各国規格・基準に基づく EMC 試験、E マーク認証に基づく試験、船級試験など)

・ 無線通信試験 / SAR 試験

・ 環境 (恒温・恒湿)・振動・衝撃試験

・ 技術相談



サービスの詳細はこちら▶



計測器の校正・特定計量器の検定



国家計量標準を産業界へ供給するための校正機関として、ISO/IEC 17025に基づき、製品評価技術基盤機構認定センター (IAJapan) および米国試験所認定協会 (A2LA) から認定された校正機関です。校正品目・認定範囲は国内最大級であり、幅広い分野において計測器の校正、特定計量器の検定を行っています。

また、校正・検定にとどまらず、形状測定サービスや技能試験サービス、デジタル校正証明書の発行、JQA 計測セミナーの開催等「総合的な計測管理サービス」を提供しています。

■ 計測器の校正

大型、定置式の計測器や輸送が困難な測定器は、校正担当者がお客様の現場まで出張し、校正を行います。

- | | | |
|------|-----|--------------|
| ・長さ | ・硬さ | ・温度 |
| ・角度 | ・圧力 | ・湿度 |
| ・電気 | ・密度 | ・濃度 |
| ・放射線 | ・体積 | ・標準物質 (熱量標準) |
| ・EMC | ・流速 | ・粘度 |
| ・質量 | ・流量 | ・オーディオメータほか |
| ・力 | ・音響 | |
| ・トルク | ・振動 | |

■ 特定計量器の検定

- ・騒音計
- ・振動レベル計
- ・pH指示計
- ・pH検出器
- ・大気濃度計

■ 形状測定サービス

■ 校正証明書デジタル発行サービス

■ 技能試験サービス

- ・電磁気量 (直流/低周波、ラジオ周波数/マイクロ波)
- ・幾何学量
- ・力学量 (質量)
- ・熱力学量 (温度、湿度)

■ JQA 計測セミナー



このシンボルは、国際MRA対応JCSS認定事業者であることを示すものです。JQA計量計測センター (JCSS 0029)、中部試験センター (JCSS 0064)、関西試験センター (JCSS 0071) および九州試験所 (JCSS 0104) は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。



このシンボルは、米国試験所認定協会 (A2LA) から認定された校正機関であることを示すものです。JQA計量計測センター (1400.01)、中部試験センター (1400.04)、関西試験センター (1400.03) および九州試験所 (1400.05) は、ISO/IEC 17025に基づきA2LAから認定された校正機関です。

サービスの詳細はこちら▶



マテリアル試験



ISO/IEC 17025に基づくJNLA認定を受け、コンクリートや鉄筋等の工事用材料試験やプラスチック等の補修材料試験、開発・設計・製造などの各工程で必要とされる試験を行い、技術的に適正な試験結果の提供によって、構造物の強度・耐久性の確保 (構造物の長寿命化) をサポートしています。

また、これらの試験業務にとどまらず、お客様のニーズに合わせた受託試験や出張立会試験などのさまざまなサービスを提供しています。

■ 工事用材料試験

- (棒鋼、鋼材、コンクリート、骨材、セメント、練り混ぜに用いる水、土質)
- ・鉄筋の引張、曲げ試験
- ・コンクリート、土の圧縮強度試験
- ・骨材の粒度、安定性、ASR化学法試験

■ コンクリート構造物の診断にかかる試験・調査

- ・コンクリートコアの圧縮強度、中性化、塩分試験

■ 金属材料等の物理/分析試験

- (ボルト・ナット、座金、ねじ、めっき、その他金属材料)
- ・引張、曲げ、衝撃、マクロ、振動、保証荷重、塩水噴霧試験
- ・施工前溶接性試験

■ 下水道関連設備の被災調査

■ 出張立会試験

■ 点検業務

- ・塩分含有量測定器の点検
- ・リバウンド (シュミット) ハンマーの点検

■ インフラメンテナンスにかかわる試験

- ・NEXCO試験法
- ・技術者の技能試験
- ・補修材料試験
- ・断面修復材に関する試験

■ 管きょ更生材試験

- ・曲げ、引張、圧縮試験、浸漬後曲げ試験、耐薬品性試験

■ 石綿 (アスベスト) 含有分析/事前調査

■ 受託試験

■ 建造物の劣化度調査

■ 「機密文書処理サービスにかかるセキュリティ対策等適合証明検査基準」に基づく検査業務



試験室



このマークは、産業標準化法に基づく試験事業者登録制度の標章です。関西マテリアルテクノ試験所 (Z 80107JP)・名古屋マテリアルテクノ試験所 (Z 80109JP)・関東マテリアルテクノ試験所 (Z 70104JP) は、国際MRA対応認定事業者です。名古屋試験室 (Z 10410JP)・九州試験室 (Z 07245JP) は、JNLA制度で登録された試験事業者です。



このマークは、製品評価技術基盤機構認定センター (IAJapan) が開発・運営している校正機関・試験所・標準物質生産者・製品認証機関の認定プログラム (ILAP、JCSS、JNLA) によるものです。また、ほかの認定プログラム (ILAP、JCSS、JNLA) には対応できない分野が生産認定対象となっています。名古屋マテリアルテクノ試験所、名古屋試験室、関西マテリアルテクノ試験所は化学製品 (高分子) ASNITE0137Tにて認定されています。

サービスの詳細はこちら▶



JIS マーク認証



JIS マーク表示制度における登録認証機関としては最多の15区分・約1,000の日本産業規格（JIS規格）において対応が可能であり、全世界を対象に認証サービスを提供しています。

認証の取得は、鉱工業品においては製造業者や加工業者のほか、輸出入業者および販売業者、電磁的記録においては作成事業者のほか輸出入業者および販売業者が対象で、製品にJISマークを表示することによりJIS規格で定められた品質や安全性等に適合していることを示すことができます。

■ JIS マーク認証

- ・土木・建築 (A)
- ・一般機械 (B)
- ・電子機器・電気機械 (C)
- ・自動車 (D)
- ・鉄道 (E)
- ・鉄鋼 (G)
- ・非鉄金属 (H)
- ・化学 (K)
- ・鉱山 (M)
- ・パルプ・紙 (P)
- ・窯業 (R)
- ・日用品 (S)
- ・医療安全用具 (T)
- ・情報処理 (X)
- ・その他 (Z)



JQAの鉱工業品（福祉用具）に関するJISマーク



JQAの電磁的記録に関するJISマーク

■ プライベート支援サービス

- ・技術相談
製品安全、信頼性検証のための法令や適用規格・ガイドラインなどの調査や各種ご相談
- ・製品評価試験支援
JIS規格等各種個別規格に基づく試験、お客さまのご希望に基づく安全性、信頼性、耐久性試験の技術支援
- ・検査代行
お客さまに代わって受入検査、抜き取り検査などの代行

サービスの詳細はこちら▶



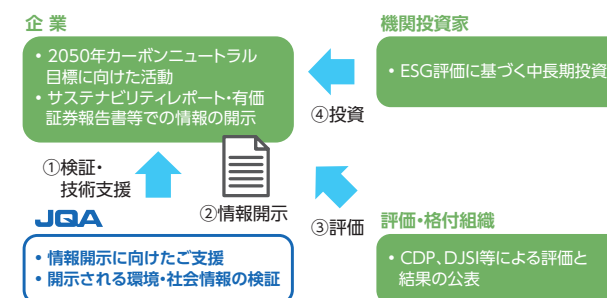
サステナビリティ情報に関する検証・技術支援



世界初のグリーン開発メカニズム（CDM）指定運営機関として、国内外の制度に基づく温室効果ガス（GHG）排出量の検証を開始したほか、国内初のGHGに関する妥当性確認・検証機関としてISO 14065に基づく認定を受けています。また、環境・社会情報の国際的な基準等に基づく第三者検証を通じて、組織のサステナビリティ経営を支援するとともに、太陽光・風力・バイオマス発電等のグリーンエネルギー認証業務を行い、カーボンニュートラルを目指す組織の気候変動対策等をサポートする、さまざまなサービスを提供しています。

■ サステナビリティ情報に関する検証・技術支援

- ・サステナビリティ情報（環境・社会情報等）の第三者検証・技術支援（CDP・DJSI等のESG情報開示の検証に向けた支援）



CDP気候変動検証認定パートナー

・グリーンエネルギー認証制度の運営、認証



- ・再生可能エネルギー電力メニューの第三者検証
- ・J-クレジット制度
- ・工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業（SHIFT事業）等の検証
- ・東京都 総量削減義務と排出量取引制度
- ・埼玉県 目標設定型排出量取引制度
- ・JCM（二国間クレジット制度）の審査・検証

サービスの詳細はこちら▶



ロボット安全評価・認証



ISO 13482 / JIS B 8445 (サービスロボットの安全性に関する要求事項) や ISO 31101 / JIS Y 1001 (サービスロボットの安全マネジメントシステムに関する要求事項) をはじめとするロボット安全に関する規格策定活動の経験を活かし、安全性の評価・認証を行っているほか、ロボットに関連するさまざまな製品のリスクアセスメント、設計開発プロセス評価、ソフトウェア評価に関する支援サービスを提供しています。

また、ドイツの認証機関 TÜV NORD との提携を活用し、欧州進出に必要な CE マーキングの取得サポートも行っています。

■ サービスロボット (生活支援ロボット) に関する評価・認証

- ・ ISO 13482 / JIS B 8445 (サービスロボット)

● JIS B 8446-1

(移動作業型: Mobile servant robot)

移動可能であり、物の取り扱いや情報交換など、人との相互作用で支援を行うサービスロボット

● JIS B 8446-2

(人間装着型: Physical assistant robot)

人の動作の補助や増強を行い、使用者を身体的に支援するために使用されるサービスロボット

● JIS B 8446-3 (搭乗型: Person carrier robot)

人を輸送する目的で使用されるサービスロボット

■ 産業用ロボットシステムに関する評価・認証

- ・ ISO 10218 (産業用ロボット)



■ 機能安全に関する評価・技術支援

- ・ IEC 61508 (機能安全)
- ・ ISO 26262 (車載用電気電子システムの機能安全)



機能安全規格が参照されているアプリケーション

パワードライブシステム	安全センサ	自動車
鉄道	安全コントローラ	サービスロボット
産業ロボット	土木機械	安全計装システム
AGV/AMR	工作機械	農林業機械



サービスの詳細はこちら▶

海外展開支援



JQA では、設立当初から世界各国の認証機関とパートナーシップを結び、現在 41 国・地域にネットワークが広がっています。また、近年はタイやベトナムなどの日系企業が多く進出する地域に現地法人を展開し、お客さまのサポートを行っています。

日本においても、海外への輸出や、海外への市場参入を目指すお客さまに対して技術相談や審査・認証等のサービスを提供し、お客さまのスムーズなグローバル展開を多角的にサポートします。

■ ISO の海外認証サービス

タイ、ベトナムおよびインドネシアでの審査登録サービスの提供に加え、世界有数の認証機関ネットワークである IQNET[®] に加盟し、世界各地で認証サービスをできる体制を構築しています。

※ IQNET: 国際認証機関ネットワーク。1990 年設立。本部はスイス・ベルン。世界各国を代表する 37 の認証機関が加盟。加盟機関が行った認証は 36 万件を超え、世界のほぼすべての国で発行しています。



■ 電気製品・医療機器の海外認証サービス

世界の主な認証機関との提携に基づく各国規格による試験と各種認証機関への申請代行しています。



北米	欧州	欧州	アジア
[アメリカ] ◆ UL ◆ MET ◆ NSF ◆ EAGLE Certification Group [カナダ] ◆ CSA [中南米] [アルゼンチン] ◆ IRAM [ウルグアイ] ◆ LSQA [コスタリカ] ◆ INTECO [コロンビア] ◆ ICONTEC [ブラジル] ◆ FCAV [ベネズエラ] ◆ FONDONORMA [メキシコ] ◆ NYCE	[アイルランド] ◆ NSAI [イギリス] ◆ INTERTEK (ASTA BEAB) [イタリア] ◆ CISQ ◆ IMQ [オーストリア] ◆ Quality Austria ◆ CCC [キプロス] ◆ MIRTEC S.A. [ギリシャ] ◆ Cro Cert [クロアチア] ◆ SQS [スイス] ◆ SEMKO [スウェーデン] ◆ AENOR [スペイン] ◆ SIQ [スロヴェニア] ◆ YUQS [セルビア] ◆ CQS [チェコ] ◆ DQS [ドイツ] ◆ TÜV NORD ◆ VDE	[トルコ] ◆ TSE [ノルウェー] ◆ NEMKO [ハンガリー] ◆ MSZT [フランス] ◆ AFNOR Certification [ポーランド] ◆ PCBC [ボスニア] ◆ ICS ヘルツェゴビナ [ポルトガル] ◆ APCER [ルーマニア] ◆ SRAC [イスラエル] ◆ SII [シンガポール] ◆ TÜV SÜD PSB [タイ] ◆ JQA ASIA (Thailand) Co., Ltd. ◆ TÜV SÜD (THAILAND) LIMITED	[中国] ◆ CQC ◆ CQM ◆ CNCA ◆ AUDIX ◆ Certech ◆ SRTC [中国] (香港) ◆ HKQAA ◆ VQA Certification Co., Ltd. ◆ QUATEST3 ◆ JQA Calibration Vietnam Co., Ltd. ◆ SIRIM QAS ◆ JQA SERTIFIKASI INDONESIA [マレーシア] ◆ KFG [インドネシア] ◆ BSMI ◆ ETC ◆ AUDIX



■ ベトナムにおける校正サービス・計測関連のセミナー

JQA Calibration Vietnam Co., Ltd. (略称 JQACV) は、海外でも「信頼性の高い校正」を求めるお客さまのニーズにお応えする、ベトナム・ハノイ市の校正拠点了。

※ JQACV はベトナムの試験所認定機関である BoA (Bureau of Accreditation) と AOCS (Accreditation Office for Standards Conformity Assessment Capacity) から、ISO/IEC 17025 に基づく校正機関として認定を受け、幅広い分野で日本品質の校正サービスを提供しています。また、計測に関するセミナーのご要望も承っています。

■ JIS マーク認証サービス

- ・ 海外工場製品に対する JIS マーク認証
- ・ e ラーニング

セミナー・教育支援



組織のガバナンス強化や製品・サービスの品質に対する関心が高まるなか、高い専門性を持った人材の育成が求められています。JQAでは、適合性評価で培われた豊富な知見やノウハウを活かし、会場セミナーのほか、WEBセミナー、オンサイトセミナー、eラーニングなど、お客さまのニーズや受講者のレベルに合わせた多彩なセミナー・教育支援を行っています。

人材育成や効果的な事業運営のために、経験豊富な講師によるJQAのセミナーをぜひご利用ください。

■ ISO セミナー

入門セミナーをはじめ、規格解説、内部監査員養成、コンプライアンスなど幅広い層の方々を対象としたセミナー

■ JQA 計測セミナー

「測定」「校正」「不確かさ・統計」「ISO/IEC 17025 関連」など、品質管理部署や計測器使用現場の方々を対象としたセミナー

■ オンサイトセミナー（講師派遣）

お客さまのご指定の場所に講師を派遣し、セミナーを開催（ご要望に応じたカスタマイズも可能）

■ その他セミナー

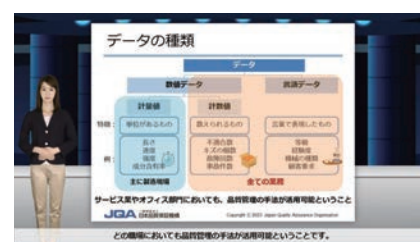
製品安全／EMC試験／サイバーセキュリティ、JIS、サステナビリティ、ロボット安全、事業継続などにかかわる方々を対象としたセミナー

年間を通して、各事業にかかわる無料セミナー、有料セミナーを開催しています。

セミナーが決まり次第、WEBサイトにてご案内します。

■ eラーニング

JQAの豊富な経験とノウハウをベースにした多数のコースが場所や時間に制限されることなく受講可能



■ 書籍・教材

ISO関連をはじめとする、各種書籍や教科書を販売・監修



サービスの詳細はこちら▶

セミナープログラムの一例

■ マネジメントシステム認証関連セミナー

年間1万件を超える、豊富な審査経験を活かした、ISOにとらわれない幅広いコースを提供しています。

JQAのISOセミナーおよびeラーニングは、これまで6万人以上の幅広い受講者層にご受講いただいています。

※最新情報・詳細は、WEBサイトをご確認ください。

分野・種別		新入社員・異動者向け	事務局・管理者向け	内部監査員向け
マネジメントシステム全般	全般	●	●	
	内部監査			●
品質	ISO 9001	●	●	●
	品質管理	●	●	
	IATF 16949		●	
	JIS Q 9100		●	●
	ISO 13485		●	●
医療	ISO 13485 以外の医療規格		●	
環境	ISO 14001	●	●	●
コンプライアンス	事例集	●	●	
労働安全	ISO 45001		●	●
情報	情報セキュリティ	●		
	ISO/IEC 27001			●
食品安全	ISO 22000		●	●
	FSSC 22000		●	●
農業生産工程管理	GLOBALG.A.P.		●	
その他	事業継続		●	
	運輸安全		●	
	サービスロボット		●	

■ 計測関連のセミナー

技術面および品質面でのさまざまなテーマ・レベルのセミナーを提供しています。社内教育の一環としてぜひご活用ください。

※最新情報・詳細は、WEBサイトをご確認ください。

分野・種別		初級	中級	上級
技術関連	測定	●	●	
	校正		●	
	不確かさ・統計	●	●	●
品質マネジメント関連	ISO/IEC 17025 規格関連	●	●	●
	計測管理	●	●	●

■ JIS マーク認証 品質管理責任者資格コース / JIS 品質管理責任者(QCM) 力量維持・向上コース

JIS マーク認証の審査において培ってきた技術やノウハウを活かしたトレーニングプログラムです。JIS マーク認証の審査において重要な、「標準化」「品質管理」「技術基準」「教育訓練」といった考え方を反映させ、より具体的で実践的な内容を提供しています。

国内拠点



海外拠点

- ◆ タイ JQA ASIA (Thailand) Co., Ltd.
- ◆ ベトナム JQA Calibration Vietnam Co., Ltd.
- ◆ ドイツ JQA 欧州駐在員事務所 (JQA EURO Office)

グループ会社

- ◆ 東京都 三協株式会社
- ◆ 兵庫県 株式会社ディーエスピーリサーチ

- ◆ マネジメントシステム認証・評価
- ◆ 電気製品・医療機器・車載機器の認証・試験
- ◆ 車載機器のEMC試験
- ◆ 計測器の校正・特定計量器の検定
- ◆ マテリアル試験
- ◆ JISマーク認証
- ◆ サステナビリティ情報に関する検証・技術支援
- ◆ ロボット安全評価・認証

JQAは、適合性評価事業を通じて安全・安心で豊かな社会づくりに貢献し、持続可能な経済・社会の実現を目指しています。お客さま、消費者をはじめとする幅広いステークホルダーの皆さまにJQAのサステナビリティ活動をご理解いただくために、これまで発行していた『CSR 報告書』に代えて、2024年度より『サステナビリティレポート』を発行しました。

『サステナビリティレポート』はこちらのWEBサイトをご覧ください。
ホーム>JQAについて>社会・環境活動



JQA 環境方針ポスター

CSRへの取り組み

社会の要請に的確に応えた適合性評価事業の実施を通して、社会経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与することが、私たちが果たすべき最大の社会的責任との考えのもと、ISO 26000に基づくCSR(企業の社会的責任)活動に取り組んでいます。また、地球環境保全に配慮した取り組みを進めるため、ISO 14001に基づく環境マネジメントシステムを運用しています。

JQA 地球環境世界児童画コンテスト

美しい自然環境を未来に残すため、次世代を担う子どもたちの環境意識の向上を願って、絵を描くことを通じて環境問題を考える機会を提供し、次世代リーダーの育成につなげることを目指して「JQA 地球環境世界児童画コンテスト」(共催：IQNET 後援：UNICEF 東京事務所、JICA※)を1999年より開催しています。地球環境のすばらしさを伝えてくれる色とりどりの動物や植物等を描いた作品が、毎年世界中からたくさん届いています。

※ JICAの後援は2024年より。



日本 6歳



ポルトガル 15歳

詳しくは、こちらのWEBサイトをご覧ください。
ホーム>JQAについて>
JQA地球環境世界児童画コンテスト



JQAの森林

JQAの設立50周年を記念して、2007年に岐阜県高山市に「JQAの森林」を開設しました。森林の保護・育成を通じ、森林の荒廃防止、CO₂吸収源の確保、自然環境の保全に協力しています。



品質マネジメント体制

JQAは、業務に応じて下記の国際規格に基づいた体制を構築し、適合性評価サービスの「顧客満足」「品質」「信頼性」の向上に努めています。

- ISO/IEC 17021-1 …… 適合性評価—マネジメントシステムの審査及び認証を提供する機関に対する要求事項
- ISO/IEC 17025 …… 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項
- ISO/IEC 17020 …… 適合性評価—検査を実施する各種機関の運営に関する一般要求事項
- ISO/IEC 17065 …… 適合性評価—製品認証機関に対する一般要求事項
- ISO 14065 …… 温室効果ガス—認定又は他の承認形式で使用するための温室効果ガスに関する妥当性確認及び検証を行う機関に対する要求事項
- ISO/IEC 17043 …… 適合性評価—技能試験に対する一般要求事項